

第6回大賞受賞
C・キッズ・
ネットワーク

消火器
FIRE EXTINGUISHER

第7回 よみうり子育て応援団大賞

募集

子育て支援の優れた団体・グループを表彰し、
発足したばかりのグループも応援します。
受賞団体には、「よみうり子育て応援団」のメンバーである
専門家や文化人、タレントの方々が、活動や運営に協力します。

対 象

子どもや親を対象にした支援活動を行う民間のグループや団体。「子育てサークル」「男性の育児参加」「女性の就労支援」「子どもの福祉」のほか、どのようなテーマの活動でもかまいません。活動年数や人数は問いません。発展途上のグループなど幅広い団体を対象にします。

応 募

応募用紙に活動歴やテーマ、主な活動場所、これから取り組みたい企画などを具体的に記入してください。

2013年6月10日(月)必着。

受賞団体は読売新聞で発表します。(裏面に応募用紙)

選考委員

東京大学名誉教授・小林登氏、恵泉女学園大学教授・大日向雅美氏、京都大学教授・子安増生氏、関西大学教授・山縣文治氏らです。「よみうり子育て応援団」のメンバーが中心です。

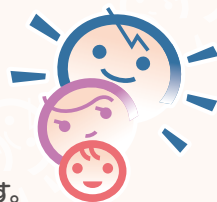
表 彰

大賞(賞金200万円)1団体、奨励賞(同100万円)2団体を選びます。そのほか、受賞団体の活動や運営を応援団メンバーが支援します。

表彰式は2013年11月に行います。
(選考委員特別賞を設けることがあります)

♥大賞受賞団体には賞金のほか、主催するイベントに応援団メンバーを派遣します。

♥奨励賞団体には、選考委員の大日向雅美、山縣文治両氏が、2年間にわたって活動のアドバイスをします。



主 催 読売新聞社

お問い合わせ

〒530・8551 大阪市北区野崎町5-9

読売新聞大阪本社「よみうり子育て応援団大賞」事務局

TEL 06・6881・7228 FAX 06・6355・6520 メールアドレス taisyo@yomiuri.com

第7回よみうり子育て応援団大賞

FAX 06-6355-6520

応募団体名							
住所	(〒 -)	TEL					
		FAX					
eメール		ホームページ アドレス					
代表者名							
代表者 住所	(〒 -)	代表者TEL					
		代表者FAX					
応募に関する 担当者名		応募に関する 担当者TEL					
		応募に関する 担当者FAX					
団体の種類	・ NPO法人 ・ 社会福祉法人 ・ 企業 ・ ボランティア団体 ・ その他 ()						
活動開始 年月日	年 月 日	法人格のある場合は 取得した日	年 月 日				
活動人員	()人 うち有償 ()人 無償 ()人			利用者数	()人		
活動の頻度	・ 毎日 ・ 週に (~) 日 ・ 月に () 日						
主な 活動場所	・ 団体専用の活動拠点がある ・ 公立の建物 ・ 自宅 ・ その他 () 複数ある場合、すべて書いてください。 () ・ 不定						
活動地域	・ 市町村 () ・ 都道府県 () ・ 全国 すべて書いてください すべて書いてください						
活動内容 (当てはまるものすべて)	・ 相談 ・ 一時保育 ・ 親子の居場所づくり ・ 遊び場づくり ・ 送迎 ・ 家事援助 ・ 虐待発見防止 ・ 障害児支援 ・ 病児支援 ・ 外国人支援 ・ ネットワーク作り ・ その他 ()						
国や自治体 との関係	委託事業をやっている場合、 () すべて書いてください。						
どちらの賞を 希望しますか	・ 大賞（実績と、活動の独自性、先駆性を重視します） ・ 奨励賞（将来性や支援の必要性を重視します）						
この賞以外の 受賞歴	ある場合は、賞の名称と受賞年（すべて書いてください） ・ ある ・ ない ()						
この賞を何でお知 りになりましたか (当てはまるものすべて)	・ 読売新聞紙上で ・ チラシを見て ・ ホームページで ・ 自治体の広報誌を見て ・ 市民団体の機関誌を見て ・ 知人に勧められて ・ 事務局から届いた案内で ・ その他 ()						

そのほか、A4用紙1〜3枚に、以下の3点をまとめて、必ず添付してください。

①活動の特徴、アピールしたい点。

②活動を始めたきっかけや、目的、具体的な内容。

③大賞希望団体は、受賞したらどのような企画をしたいか、奨励賞希望団体は、選考委員からほしいアドバイスや現在困っている点など。

資料は自由にお付け下さい。（ただし、返却はしません）